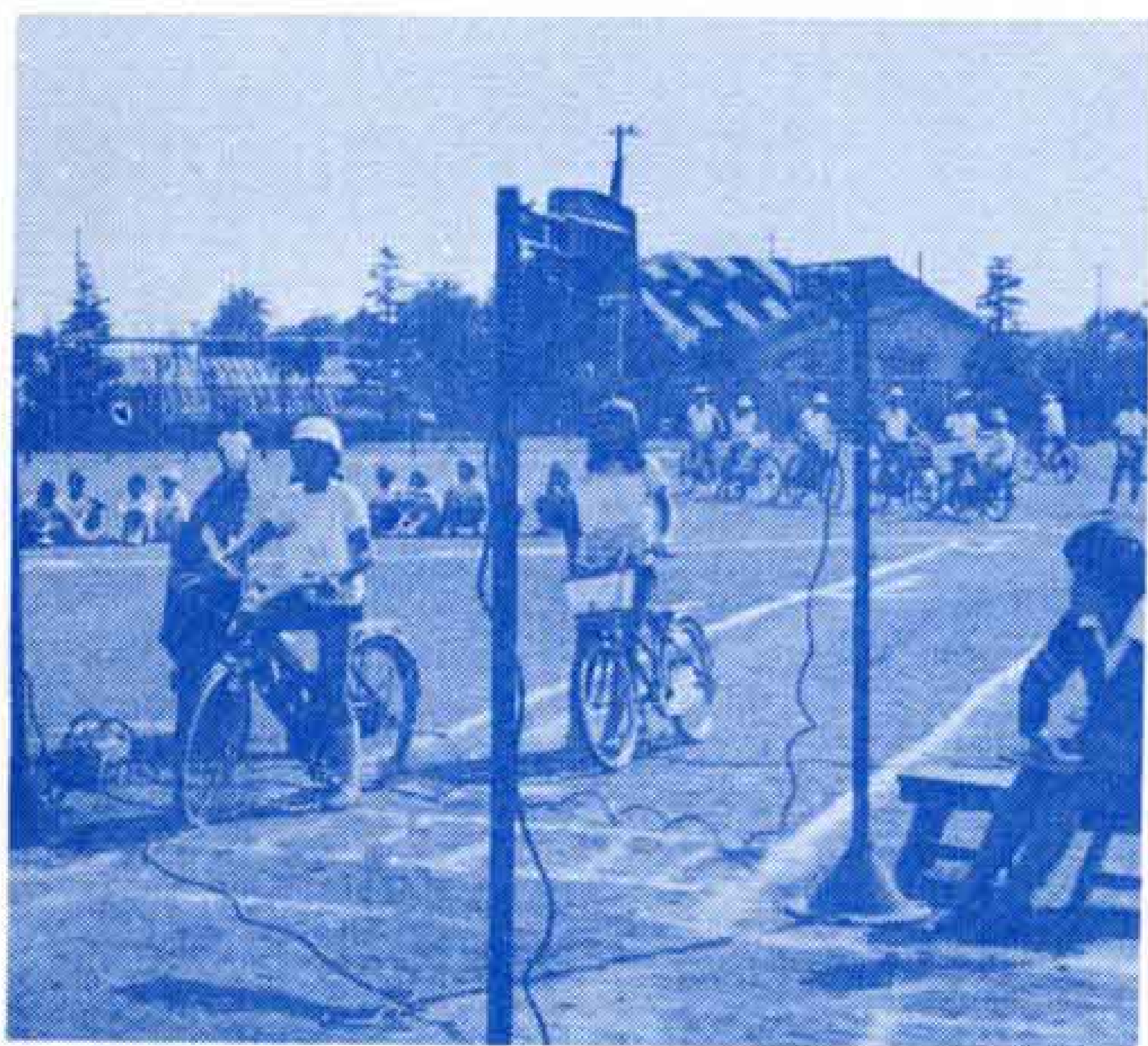




■日ごろの成果を発表

小学校音楽発表会が10月29日文化センターで、中学校が21日市民会館でそれぞれ行なわれました。この音楽発表会も今年で5回目をむかえ、各学校の音楽教育に成果をあげています。参加したのは小学校が19校、中学校が13校の全校で、日ごろの成果を発表しあいました。



■ことしも田子浦小で自転車 乗り教室



■力作がいっぱい

テーブルセンター、服地、壁飾りなど色とりどりに型染めした作品100点余りを展示した、第4回型染展がさきごろ文化センターで行なわれました。展示作品は主婦が、婦人学級や成人学校などで覚えた型染めを、余暇時間を利用してつくったもので、時間をかけた大作が多くみられ、見学者の目を引きつけていました。

統計で知る 富士市

昭和45年4月から46年3月までの1年間に、市民相談室を利用していた回数は8681回。1日に約10件の相談ごとがよせられました。

よせられた相談ごとのうち、もつとも多かつたのが内職相談で、864件で23.7%を占めています。ついで交通事故が816件で、全体の22.2%

市民相談室の利用3681件

を占め、交通戦争といわれる世相を反映しています。市政相談は738件で20%を占め、一般相談が591件で16%、法律相談が404件で11%、人権相談が167件で4.5%の順になっています。

地区別では吉原、岩松、吉永、鷹岡などからの相談が多く、広見、富士駅南は少なくなっています。

昭和45年度、市民相談室利用状況

